

第73期 中間報告書

2022年4月1日から
2022年9月30日まで

証券コード 7278



EXEDY



EXEDY
株式会社エクセディ

ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、第73期中間報告書（2022年4月1日から2022年9月30日まで）を作成いたしました。

株主の皆様には、引き続き倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2022年11月

代表取締役社長
吉永徹也



中間報告書 目次

ごあいさつ	1	連結キャッシュ・フロー計算書の要旨	6
営業の概況	2	製品の紹介	7
EXEDY NEWS	3	事業セグメント及び地域別売上構成	8
連結財政状態計算書	5	配当金及び株価の推移	8
連結損益計算書	6	海外関連会社所在地	9

営業の概況

当第2四半期連結累計期間におきましては、第1四半期連結会計期間における中国でのロックダウンや半導体不足による得意先の減産により受注は減少したものの、円安が進行したことに伴う為替換算影響などにより、売上収益は増加いたしました。利益面におきましては、受注の減少及び世界的な原材料価格の高騰やサプライチェーンの混乱などの影響をうけ、営業利益は減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上収益1,382億円（前年同期比12.0%増）、営業利益36億円（前年同期比58.8%減）、税引前四半期利益61億円（前年同期比32.5%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益39億円（前年同期比34.8%減）となりました。

①セグメント情報

報告セグメントの種類別の概況は下記のとおりであります。

[MT（手動変速装置関連事業）]

売上収益は348億円（前年同期比12.4%増）となりました。セグメント利益は、原材料価格の高騰はあるものの、売価への転嫁を進めたことにより、39億円（前年同期比4.4%増）となりました。

[AT（自動変速装置関連事業）]

売上収益は880億円（前年同期比10.8%増）となりました。円安が進行したことに伴う為替換算影響により売上の増加はあるものの、中国でのロックダウンや半導体不足による得意先の減産による受注の減少及び原材料価格の高騰などにより、セグメント損失は、1億円（前年同期は44億円の利益）となりました。

[その他]

売上収益は155億円（前年同期比18.7%増）となりました。セ

グメント利益は、売上の増加はあるものの原材料価格の高騰などにより9億円（前年同期比9.1%減）となりました。

②所在地別の情報

所在地別の概況は下記のとおりであります。

[日本]

売上収益は576億円（前年同期比0.3%増）となりました。営業利益は、中国でのロックダウンや半導体不足による得意先の減産による受注の減少及び原材料価格の高騰などにより、17億円（前年同期比66.4%減）となりました。

[米州]

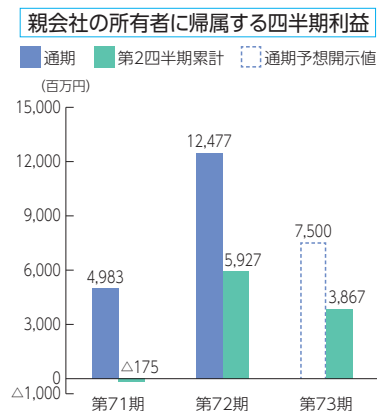
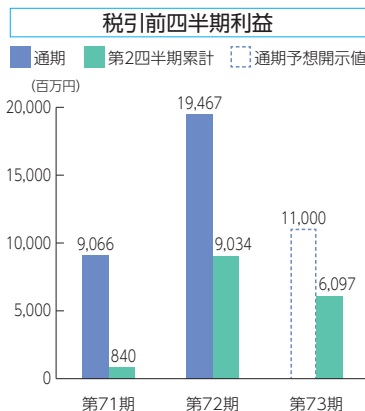
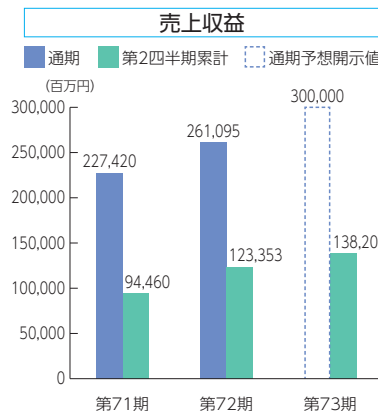
売上収益は250億円（前年同期比23.6%増）となりました。円安が進行したことに伴う為替換算影響により売上の増加はあるものの、原材料価格の高騰などにより営業損失は13億円（前年同期は2億円の営業損失）となりました。

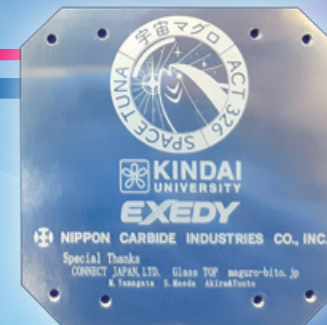
[アジア・オセアニア]

売上収益は514億円（前年同期比22.4%増）となりました。営業利益は、円安が進行したことに伴う為替換算影響により売上の増加はあるものの、中国でのロックダウンや半導体不足による得意先の減産による受注の減少及び原材料価格の高騰などにより32億円（前年同期比16.2%減）となりました。

[その他]

売上収益は43億円（前年同期比14.1%増）となりました。営業利益は、円安が進行したことに伴う為替換算影響により売上の増加はあるものの、原材料価格の高騰などにより3億円（前年同期比23.6%減）となりました。





次世代製品、 電動化対応製品の開発進行中

新事業推進統括室を新設

新事業の進捗管理の一元化と
新事業推進の経営判断スピードUP
を図る

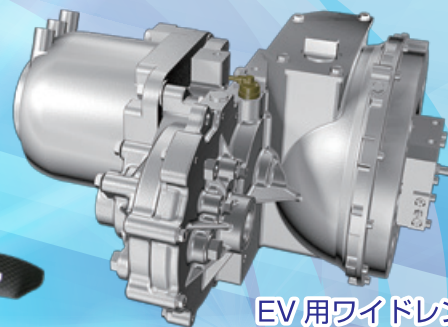
ドローン用製品
(モータ+プロペラ+ESC)



アシスト・モビリティ用
モータ



EV用インホイールモータ



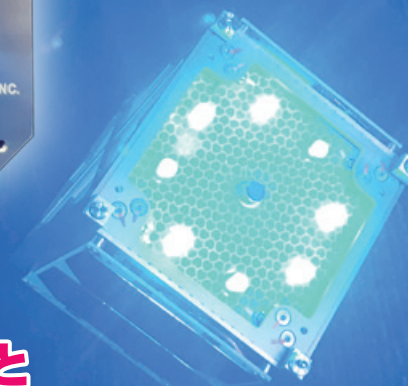
EV用ワイドレンジ
ドライブシステム

IoTを駆使し、製品・設備のデータを
分析して生産を最適化

铸造スマートファクトリー を建設中

(三重県亀山市)

近畿大学等と 超小型人工衛星を共同開発・製作



様々な展示会に出展し、 新製品・新技術・電動化への取り組みを紹介

国際フロンティア産業メッセ
(ドローンサミット 同時開催)

9/1～9/2 神戸国際会議場

人とくるまのテクノロジー展

5/25～5/27 パシフィコ横浜



視覚障害者向け ウェアラブルデバイス 開発・販売への出資・支援

夜盲症+視野狭窄対応の
電子支援眼鏡

「HOYA MW10 HIKARI」



Consolidated Statement of Financial Position

連結財政状態計算書

(単位:百万円)

科 目	2022年3月期 (2022年3月31日現在)	2022年9月期 (2022年9月30日現在)	科 目	2022年3月期 (2022年3月31日現在)	2022年9月期 (2022年9月30日現在)
資 産 の 部			負 債 の 部		
流 動 資 産	155,192	164,627	流 動 負 債	58,903	59,453
現金及び現金同等物	55,407	58,416	社債及び借入金	10,381	11,221
営業債権及びその他の債権	53,824	55,276	営業債務及びその他の債務	36,093	38,232
その他の金融資産	1,974	2,180	その他の金融負債	594	559
棚卸資産	41,726	45,770	未払法人所得税	4,005	1,407
その他の流動資産	2,262	2,985	短期従業員給付	1,954	2,016
非流動資産	177,593	177,832	引当金	2,240	2,280
有形固定資産	162,964	163,244	その他の流動負債	3,636	3,738
建物及び構築物	55,585	55,572	非流動負債	37,859	36,954
機械装置及び運搬具	78,128	78,260	社債及び借入金	27,533	26,321
工具、器具及び備品	7,199	7,162	その他の金融負債	879	979
土地	14,622	14,992	退職給付に係る負債	6,724	6,798
建設仮勘定	7,430	7,259	繰延税金負債	1,245	1,116
のれん及び無形資産	2,802	2,670	その他の非流動負債	1,479	1,740
その他	11,827	11,918	負債合計	96,762	96,407
持分法で会計処理されている投資	195	236	資 本 の 部		
資本性金融商品に対する投資	3,305	2,772	親会社の所有者に帰属する持分	221,756	231,722
その他の金融資産	45	40	資本金	8,284	8,284
繰延税金資産	6,022	6,558	資本剰余金	7,555	7,528
退職給付に係る資産	1,233	1,238	自己株式	△ 3,768	△ 3,713
その他の非流動資産	1,027	1,072	その他の資本の構成要素	7,524	15,613
資産合計	332,785	342,459	利益剰余金	202,160	204,011
			非支配持分	14,267	14,330
			資本合計	236,023	246,052
			負債及び資本合計	332,785	342,459

Consolidated Income Statements

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	2021年9月期 (2021年4月1日から 2021年9月30日まで)	2022年9月期 (2022年4月1日から 2022年9月30日まで)
売 上 収 益	123,353	138,206
売 上 原 価	100,096	118,147
売 上 総 利 益	23,257	20,059
販売費及び一般管理費	14,841	16,372
そ の 他 の 収 益	576	545
そ の 他 の 費 用	329	659
営 業 利 益	8,662	3,573
金 融 収 益	829	2,958
金 融 費 用	469	477
持分法による投資利益	12	43
税引前四半期利益	9,034	6,097
法 人 所 得 税 費 用	2,459	1,842
四 半 期 利 益	6,575	4,255
親会社の所有者に帰属する四半期利益	5,927	3,867
非支配持分に帰属する四半期利益	649	388

Consolidated Statements of Cash Flow

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:百万円)

科 目	2021年9月期 (2021年4月1日から 2021年9月30日まで)	2022年9月期 (2022年4月1日から 2022年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,813	11,189
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,638	△ 4,114
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,826	△ 5,337
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 416	1,272
現金及び現金同等物の増減額	2,932	3,009
現金及び現金同等物の期首残高	51,567	55,407
現金及び現金同等物の四半期末残高	54,500	58,416

MT(手動変速装置
関連事業)

AT(自動変速装置
関連事業)

産業機械用、
バイク用

電動商品



WAD
(ワイドアングルダンパー)



低速ロックアップ
トルクコンバータ



ラフテレーンクレーン用
トランスミッション



ドローン用製品
(モータ・プロペラ・ESC)



クラッチカバー
(プルタイプ)



フリクションディスク



バイク用湿式多板クラッチ



E³-Drive Technology
(汎用電動駆動ユニット)



カーボンクラッチ



プラグインハイブリッド車用
ダンパー



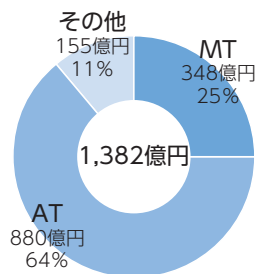
バイク用プーリー付き
乾式遠心クラッチ



小型風力発電機

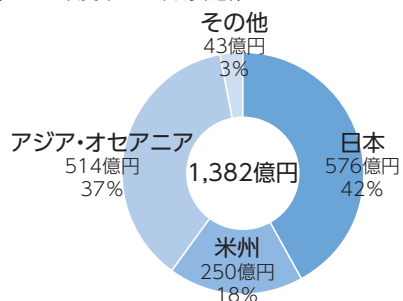
■ 事業セグメント別売上構成

(2022年度第2四半期累計)



■ 地域別売上構成

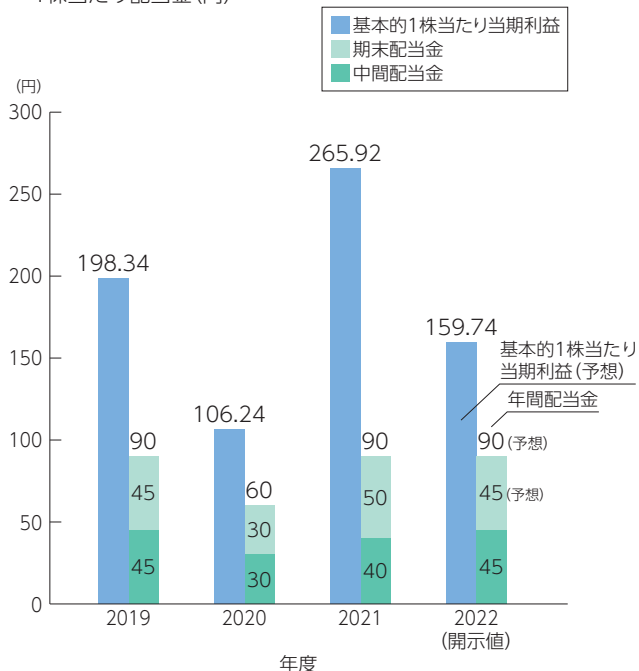
(2022年度第2四半期累計)



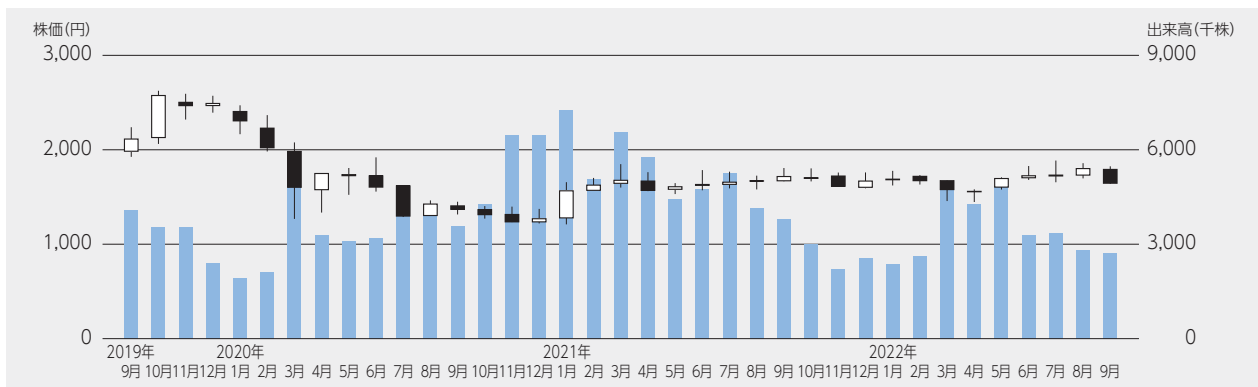
※売上収益は外部顧客に対する売上収益を使用しております。

■ 配当金の推移

1株当たり配当金 (円)



■ 株価／出来高の推移 (東京証券取引所)



海外関連会社所在地

- 生産・販売拠点
- 販売拠点
- ▲ その他

エクセディは世界25ヶ国44社のネットワークでグローバルな企業活動を展開しています。

エクセディラッチヨーロッパ
(イギリス・チェシャー)



エクセディラッチヨーロッパ
(オランダ・ユトレヒト)



エクセディサイアムセールスタイランド
(タイ・バンコク)



エクセディタイランド
(タイ・チョンブリ)



エクセディエンジニアリングアジア
(タイ・チョンブリ)

エクセディフリクションマテリアル
(タイ・チョンブリ)



エクセディ北京
(中国・北京)



エクセディ重慶
(中国・重慶)



ダイナックス工業(上海)
(中国・上海)



エクセディグローバルパーツ
(アメリカ・ミシガン)



ダイナックスアメリカ
(アメリカ・バージニア)



エクセディダイナックスヨーロッパ
(ハンガリー・タタバーニャ)



エクセディマレーシア
(マレーシア・ヌグリ・スンビラン)



エクセディベトナム
(ベトナム・ビンフック)



エクセディダイナックス上海
(中国・上海)



エクセディアメリカ
(アメリカ・テネシー)



エクセディダイナックスメキシコ
(メキシコ・アグアスカリエンテス)



エクセディミドルイースト
(ヨルダン・アンマン)



エクセディミドルイースト
(ケニア・ナイロビ)



エクセディンディア
(インド・オランガバード)



エクセディボイバト
(カンボジア・ボイバト)



エクセディ広州
(中国・広州)



● 拠点数 **75ヶ所**

● 会社数 **44社**

● 国数 **25ヶ国**

**エクセディメキシコ
アフターマーケットセールス**
(メキシコ・メキシコシティ)



エクセディラテンアメリカ
(パナマ・パナマシティ)



エクセディ南アフリカ
(南アフリカ・ヨハネスブルグ)



エクセディミドルイースト
(アラブ首長国連邦・ドバイ)



エクセディラッチインド
(インド・ベンガルール)



エクセディシンガポール
(シンガポール)



エクセディマニファクチャリングインドネシア
(インドネシア・カラワン)



エクセディオーストラリア
(オーストラリア・メルボルン)



エクセディオーストラリア
(オーストラリア・ブリスベン)



エクセディオーストラリア
(オーストラリア・シドニー)



エクセディニュージーランド
(ニュージーランド・オークランド)



エクセディプライマインドネシア
(インドネシア・スラバヤ)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当	毎年3月31日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主又は登録株式質権者に対し、金銭による剰余金の配当を支払う。
中間配当	毎年9月30日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主又は登録株式質権者に対し、会社法第454条第5項に基づき、金銭による剰余金の配当を支払う。
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	同上
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話（通話料無料）0120-094-777
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により当社ホームページ（ https://www.exedy.com ）に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

（ご注意）

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記載された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

● 株主優待制度

対象株主	毎年9月30日の株主名簿を基準に100株以上を1年以上継続保有*されている株主様
優待制度の内容	WEBカタログより各地の特産品や様々な商品を1点お選びいただけます。
実施時期	WEBカタログへアクセスするIDとパスワードを11月末頃から12月初旬にかけて郵送させていただきます。 WEBカタログギフトのお申込期限は1月31日となっております。

※ 1年以上継続保有とは、同一株主番号で、9月30日、3月31日現在の株主名簿に、連続して3回以上、100株以上の保有が記録されていることをいいます。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。